

丸亀市自治基本条例の見直しに関する検討結果報告書  
構成内容（案）

○アンケート結果の検証結果と提言、(※)を付している条文の検証結果と提言については、本日の委員会での審議を踏まえたものとします。

第1章 はじめに

- 人口減少・少子高齢化の進行、求められるSDGs達成への貢献、行政のデジタル化の推進、本市における新たな協働の拠点施設の整備など、大きく変わろうとしている社会環境の中での丸亀市自治基本条例の意義
- 条例施行の日から5年を超えない期間ごとに検証実施（今回は3回目）
- 市民アンケートの実施と、自治推進委員会による逐条検証による検証実施

第2章 検証結果と提言

1. 条例改正の必要性の有無について（※）

- 条例改正が必要な場合は、その内容と理由

2. 自治基本条例の認知度について

- アンケート結果報告
- 認知度向上のために必要なこと
- 条例は理念を表現したものであるため、認知度が低いのもやむを得ない。条例そのものの認知度をアンケートで確認するのではなく、条例に基づいて行われている具体的な取組に関する評価を確認してはどうか。

3. コミュニティ活動と市民公益活動（第12条）（※）

- アンケート結果報告
- コミュニティ活動、自治会活動について

4. 情報の公開及び共有（第14条、第15条）

- アンケート結果報告
- 市からの情報発信について、広報紙が大きな役割を果たしている。広報紙も含めた既存の方法（ホームページなど）の改良と、新しい方法（SNSなど）の活用が必要

- 市民が必要としている情報とは何かを明らかにしたうえで、市は情報提供を
- 個人情報の保護と第三者への提供に関する運用の整理・明確化

#### 5. 市政への参画（第16条、第17条、第18条）

- アンケート結果報告
- 新しい参画手法の必要性とその具体策の例示（地域ポイント制度など）
- パブリック・コメントの改善
- 他市とも比較したうえで、審議会によっては、今より公募委員比率を高めることについて検討

#### 6. 協働（第20条）

- アンケート結果報告
- 「協働」の言葉の理解が進んでいない。「協働」の具体的な事例を挙げながら広報することが必要
- マルタスの効果検証の必要性（交流促進と市民活動促進の両面からの効果検証）
- 協働に関する市職員の理解・実行の促進

#### 7. その他

- 逐条検証より（※）

### 第3章 第3回検証の経緯

- (1) 自治推進委員会の開催状況と審議内容
- (2) 委員名簿

### 第4章 資料

- (1) 自治基本条例に関するアンケート（調査結果、質問用紙）
- (2) アンケート結果によるワークシート
- (3) 逐条によるワークシート